

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	由利本荘市中央図書館			代表者名	越川 憲光
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	由利本荘市中央図書館	連絡先電話番号	0184224900
担当者役職	館長	担当者氏名	越川憲光	連絡先E-mail	
住所	O15-0076 秋田県由利本荘市東町15番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号			

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	広域図書館サービスICT導入事業		
概要	自治体図書館における、ICTを導入した広域サービス体制の構築について				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） デジタルアーカイブ/図書館				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月4日	支援・助言(実地)	10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120
2-2. 派遣場所	会場名	由利本荘市文化交流館 カダーレ		最寄駅	JR羽後本荘駅
	所在地	秋田県由利本荘市東町15番地		最寄駅からの交通手段	徒歩（5分）

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山崎 博樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	図書館システムに精通しているアドバイザーであり、また、本市の現状も理解しているため、今後のシステム更新に向けた現実的な機能の付加について大変深く理解が出来た。 また、市図書館職員に加え学校図書館司書も参加しており、今後の学校図書館システムへの機能の付加についても参考となった。
アドバイザーへの要望事項	機能の付加が必要な根拠について、図書館職員が財政担当者に対して説明が十分に出来るよう、更なる助言や支援をいただきたい。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	16人	
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	15		1	

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今後も地方交付税が年々減少し財政面で苦慮する状況の中、安価でICTを効果的に取り入れた高機能な図書館システムに更新していかなければならないこと。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	安価でICTを効果的に取り入れた高機能な図書館システムに更新すること。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後はAI、VR、デジタルアーカイブ等を活用した図書館サービスが重要になること。</li> <li>・ デジタルアーカイブで地域資料を公開することにより、活用や保存が可能になり、地域の活性化にもつながること。</li> <li>・ 図書館利用を促進のためには、SNSの活用が有効であること。</li> <li>・ 館内外の展示方法で来館者の興味が違うものになること。</li> <li>・ 電子書籍の長所短所について。</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「由利本荘市マイナンバーカード利活用宣言」により市民の利便性向上のためICT化を推進している本市においては、令和5年度にマイナンバーカードによる図書利用システムを導入しており、今後、ICTを推進するため検討材料を提示していただき、職員間における共通理解を得る良い機会となった。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない職員間の共通理解を得たため、新たに付加するべき機能を検討する段階である。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	システム更新の際に付加する新たな機能の選定と、予算要求する際の必要性の整理。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>予算要求の前段階で助言・支援をいただく集まりであったため、今回はアンケートを実施しなかった。</p>	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<p>今後、新たに付加する機能の選定に対しアドバイザーから助言をいただいた上で、現在の契約事業者等と予算要求額を決定し、予算が固まった段階で本市図書館システムのICT推進と今後の展望についてアドバイザーから講演をいただきたい。</p> <p>次年度のシステム更新に向けた予算を獲得し、更新したシステムを有効活用できるよう職員間で研鑽を重ねる。</p>	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

